

発明功労賞

(50音順)

■多様な形状の段ボール箱を効率よく生産できる製函機II SOWA (社長・磯輪英之氏)



■チューブ変形による流体遮断技術 II 旭光電機 社長・和田貴志氏ほか1人



■低損傷型大電流コネクタII グローブ・テックII 東京都日野市



■樹液ヤニが付いても軽い開閉が長続きする開閉装置II 近正 (代表取締役・和田祥一氏)



■腸溶性組成を用いたサプリメント用ソフトカプセルII 中日本カプセル (事業部長・須原渉氏ほか2人)



■フレカット建材(横架材)用自動積込装置II 宮川工機 (社長・宮川嘉隆氏)



■ウォータージェット工法の廃水再生装置II 流機エンジニアリング (社長・西村隆氏)



■異形断面材対応自動棒材供給機=育良精機 (常務取締役省力機器事業部事業部長兼技術部長・中里幸司氏)



考案功労賞

■工作機械の内部清掃を効率化する洗浄専用工具=菱高精機 (開発課課長・中原宏氏ほか1人)



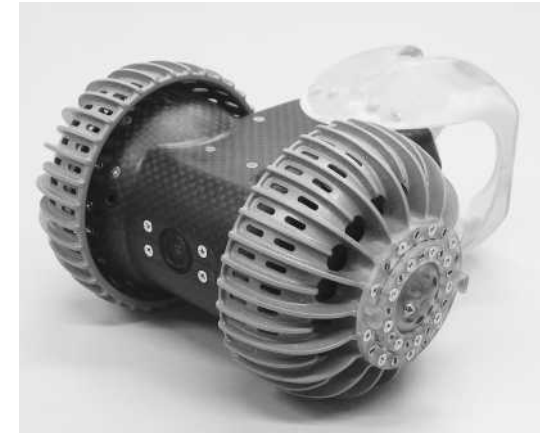
第51回 発明大賞

受賞製品・技術のポイント

日本発明振興協会(加藤忠郎会長)と日刊工業新聞社共催の「第51回(2025年度)発明大賞」に15件の発明が選ばれた。

発明大賞 本賞

■転倒しても走行可能な超小型・高強度無人探査車 =ダイモン (社長・中島紳一郎氏)

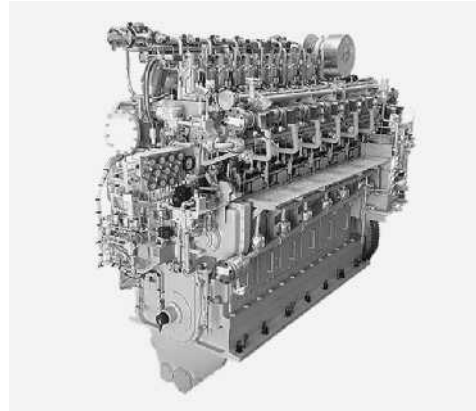


転んでも再起、月面撮影成功

月面探査を実施可能な小型の無人探査車。転んでも走行できる特徴を持つため、「七転び八起き」からYAOKIと命名した。

発明大賞 東京都知事賞

■燃料噴射制御システム及び二元燃料機関=阪神内燃機工業 (社長・木下和彦氏ほか4人)



メタノールなどの主燃料と着火性の高い重油といったバイロケット燃料を併用する三元燃料機関。

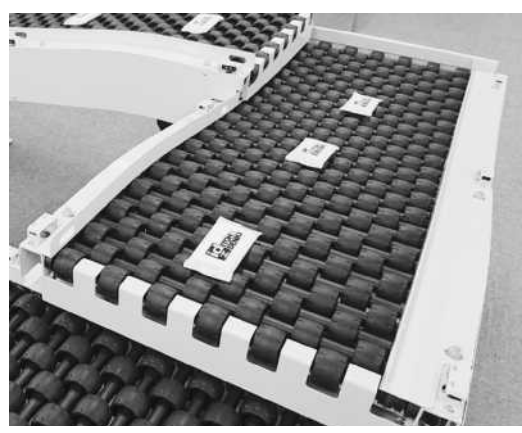
排出量が削減され、環境規制への適合性が高い。従来は主燃料の噴射開始時に燃料量が急増し、失火や不安定燃焼が生じた。



段階噴射、メタノール安定燃焼

発明大賞 日本発明振興協会会長賞

■静音・衝撃吸収搬送装置=伊東電機 (会長・伊東一夫氏ほか2人)



搬送物との接触時に衝撃を吸収し、音の発生や搬送物の損傷を抑制できるローラーコネクター装置。

搬送物との接触時に衝撃を吸収し、音の発生や搬送物の損傷を抑制できるローラーコネクター装置。



樹脂ローラーでやさしく運ぶ

発明大賞 日刊工業新聞社賞

■4隅の圧力を個別に調整できるパッケージ用型抜き装置=デュプロ (社長・田中日出男氏ほか3人)



打ち抜き圧のムラを抑制する調整作業を大幅に簡素化できる小型平盤打抜装置。

打ち抜き圧のムラを抑制する調整作業を大幅に簡素化できる小型平盤打抜装置。



多点独立制御、誰でも精密加圧

■本体内で刃先が折れる据置又は吸着式安全カッター=光広和三氏



食品や工業用部品などが入ったビニール袋を切断できるカッター。カッターを置くか据え付けて使い、スリット部内の切断刃で袋を切断する。

■容器の中心以外の目標位置に基づく作業順序決定=コネクテッドロボティクス (技術開発Robotics Engineer・Jason Swee Shao Wen氏ほか1人)



ロボットが製品や材料をつかんで搬送する際、コンベヤー上を移動する複数の対象物をどの順番で作業するかを決定するシステム。

発明奨励賞